

## 間接疑問文のポイント

### (1) 「間接疑問文」とは？

間接疑問文といえば、**疑問詞＋主語・述語**

文中に疑問詞が来るときは、**疑問詞＋to 不定詞** か **疑問詞＋主語・述語**

名詞のカタマリをつくる

### (2) 間接疑問文の語順

◎) I don't know **what it is.**

ダメ(;´Д`) I don't know **what is it.**

「それが何かわかりません」

◎) I wonder **where he went.**

ダメ(;´Д`) I wonder **where did he go.**

「彼はどこに行ったんだろう」

間接疑問文では「**普通の語順 (SV の順)**」で、疑問文の語順にはしない

【注意】 主語を問う疑問詞

I don't know **who bought this book.**

# 否定疑問文・付加疑問文のポイント

## 1. 否定疑問文

### (1) 基本形

Aren't you ~ ? / Don't you ~ ? など **not** を伴った疑問文

### (2) 意味

「～ではないのですか」のように「否定」を含む。

例      Aren't you tired?

Don't you want to go there?

### (3) 答え方

Didn't you have breakfast this morning?

— Yes, I did. 「いいえ、食べました」      ダメ No, I did.

— No, I didn't. 「はい、食べませんでした」      ダメ Yes, I didn't.

## 2. 否定疑問文の文化背景

### (1) 日英の発想の違い

日本語は相手に忠実／英語は事実に忠実

日本語：相手の問いが合っている → 「はい」

相手の問いが間違っている → 「いいえ」

英語：肯定の事実を述べる → Yes

否定の事実を述べる → No

### (2) 例

「ご飯を食べた」と考えて……

① 朝ごはん食べた? → 【 はい / いいえ 】

② 朝ごはん食べなかったの? → 【 はい / いいえ 】

③ 朝ごはん食べたよね? → 【 はい / いいえ 】

④ 朝ごはん食べなかったよね? → 【 はい / いいえ 】

⑤ Did you have breakfast this morning? → 【 yes / no 】

⑥ Didn't you have breakfast this morning? → 【 yes / no 】

⑦ You had breakfast this morning, didn't you? → 【 yes / no 】

⑧ You didn't have breakfast this morning, did you? → 【 yes / no 】

### 3. 付加疑問文

#### (1) 付加疑問文とは?

You are ~ , aren't you? のように「文の後ろに疑問文がくっついた（付加された）」もの。

#### (2) 意味

「～ですよ?」と「確認・念押し」のときに使う。

#### (3) 作り方

- ①文末に、“助動詞 or be 動詞 + 主語”を加える。
- ②「肯定文 → 否定、否定文 → 肯定」に変える。
- ③主語は代名詞に変える。文末には“?”をつける。

#### (4) 例文

##### ① 「肯定文」のパターン

This is delicious, isn't it?	「これおいしいよね」
You studied English, didn't you?	「英語の勉強をしたんだよね」
You've read this book, haven't you?	「この本読んだよね」

##### ② 「否定文」のパターン

It isn't raining, is it?	「雨、降っていないよね」
You won't go to the party tomorrow, will you?	「明日パーティーに行かないよね」

(5) 注意すべき付加疑問

① 命令文, will you? 「～してくれるよね」

Open the window, will you?

「窓を開けてくれるよね」

② Let's ~ , shall we? 「～しましょうね」

Let's play tennis after school, shall we?

「放課後テニスしましょうね」

(6) 答え方

付加疑問の部分を見捨てる。

## 感嘆文のポイント

### (1) 感嘆文とは?

① 「なんて～なんだ！」と「感心」や「驚き」を表す

② “～！”のように“！”で終わる

※ “！”を“exclamation mark (感嘆符)”と言う

### (2) 普通の文 → 感嘆文への書き換え

#### 書き換えの手順

① very を含むカタマリに注目

② そのカタマリに名詞があれば very → What

名詞がなければ very → How に変えて、「まとめて」文頭へ

※ S V は省略されることも多い

### (3) How を使った感嘆文 : How 形容詞 or 副詞 S V!

He is very tall.

How tall he is!

### (4) What を使った感嘆文 : What a 形容詞 名詞 S V!

This is a very difficult book.

What a difficult book this is!